

第 7 回 フルラスシンポジウム 報告記事

当会では去る 2013 年 9 月 26 日（木）、東京ビッグサイト会議棟 605 号 室において「第 7 回フルラス記念先端セラミックスシンポジウム」を開催いたしました。これは、9 月 25 日(水)から 27 日(金)まで東京ビッグサイトにおいて開催された国際セラミックス総合展に因み、時期を併せて開催したものです。

今回は、従来の技術講演形式とは趣を替えて、“世界で勝つための日本企業の再生”をテーマとしたシンポジウムとしました。再び、日本の産業が自信を取り戻し、世界市場で ナンバーワン、オンリーワンとなる製品を創出し続け、元気な日本を持続させるために必要なものは何なのか、これを探ることを目的に国際的にビジネス面で経験豊富な講師の方々 9 名にご講演いただきました。

多くのビジネスを立ち上げてこられたベンチャースピリッツに溢れる講師の方々の熱い語り口に刺激され、材料の研究者・技術者として、日本を元気づけるためにどのような貢献ができるのかを一緒に考える良い機会となりました。参加者総数 123 名で、急遽補助席を設営するなど盛会のうちに終了することができました。（プログラムは次ページに掲載）



第7回フルラス記念先端セラミックスシンポジウム

7th Fulrath Memorial Symposium on Advanced Ceramics

“世界で勝つための日本企業の再生”

日時: 2013年9月26日(日)9時30分~17時20分

会場: 東京ビッグサイト 会議棟 605号室

主催: 日本フルラス・岡崎記念会 共催: 公益社団法人 日本セラミックス協会

協賛: (財)ファインセラミックスセンター, (社)日本ファインセラミックス協会, フジサンケイビジネスアイ

	時間		題目	講演者所属・役職	氏名(敬称略)
	9:30-9:40	開会の辞		フルラス・岡崎記念会会長 東京工業大学 特任教授	坂部 行雄
1	9:40-10:20	講演1	新たな半導体の世界を拓く酸化物半導体 “CAAC-IGZO”-その物性と応用-	(株)半導体エネルギー研究所 AT 管理部長、元シャープ(株)エネ ルギー技術研究所副所長	山元 良高
2	10:20-11:00	講演2	集光追尾型太陽光熱ハイブリッドシステムの開発 と将来	スマートソーラーインターナショ ナル(株)社長、東京大学先端科学技 術研究センター特任教授	富田 孝司
3	11:00-11:40	講演3	R&D 活動の障壁になっているのは貴方ではな いのですか?	元ソニー(株)業務執行役員上席常 務、西美緒技術研究所所長	西 美緒
4	11:40-12:20	講演4	世界で勝つ日本の微粒子技術	昭栄化学工業(株)専務取締役	秋本 裕二
昼 食					
5	13:20-14:00	講演5	技術力を利益の源泉とするために	フルラス・岡崎記念会副会長、元日 本化学工業監査役、元 TDK (株) 開発研究所部長、元日経エレクトロ ニクス編集テクニカルライター	岡本 明
6	14:00-14:40	講演6	日本の創造・成長戦略シナリオへの一提言	湖北工業(株)取締役 新商品開発 センター長、元(株)KRI 副社長	森川 茂
7	14:40-15:20	講演7	欧米における産学連携と企業のR&Dと知財戦 略(産官学連携とベンチャー育成)	トムソンロイターエグゼクティブアド バイザー、英国ナノコ社副社長	玉川 惟正
休 憩					
8	15:40-16:20	講演8	最先端技術の素材開発を可能とする「コンビナト リアルケミストリー」による、社会と日本企業への 貢献	デキュリオン(株)イリカ部門部門長、 元英国イリカ社副社長	石川 丈志
9	16:20-17:00	講演9	バイオマテリアルでグローバル企業を目指す	オリンパステルモバイオマテリアル (株)代表取締役社長	小川 哲朗
	17:00-17:20	閉会の辞		フルラス・岡崎記念会副会長 東京工業大学教授	鶴見 敬章

シンポジウム実行委員
東京工業大学 鶴見敬章
(株)村田製作所 鷹木 洋